

# 平成27年第2回川崎市議会臨時会

## 請願陳情文書表

# 陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
1	27. 5. 8	子どもに対する防災ヘルメット支給を求める陳情	幸区 南加瀬保育園保護者会 ほか 66名	1 全ての子どもに対して防災ヘルメットを支給すること。 2 全ての幼稚園・保育園等のほか一時預かりを含めた保育施設、小・中学校に対して児童数を充足させる防災ヘルメットを配備するよう指導するとともに、施設に対して必要な助成を行うこと。	総務委員会
2	27. 5. 14	中央新幹線川崎環境保全事務所の設置をJR東海に求める陳情	高津区 リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会 ほか 2名	JR東海が、市民のアクセスに便利な南武線武蔵小杉駅、武蔵溝ノ口駅、又は小田急線新百合ヶ丘駅前に、市民に開かれた環境保全事務所を設けるよう、市議会の御尽力をお願いします。	まちづくり委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
3	27. 5. 14	リニア新幹線工事、発生土（残土）置き場と処理費用の明確化及び発生土置き場のアセス追加実施等を求める陳情	宮前区 リニア新幹線を考える 高津・中原・宮前・麻生・多摩の会	<p>平成26年8月のJR東海の評価書で発生土の処理等について回答があったが、市内での発生土置き場や実施内容などが明確になっていない。発生土置き場などを速やかに明確にし、追加で市条例対象アセスを実施することなどを陳情します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 発生土置き場の明確化と市条例対象のアセスの追加実施</li> <li>2 仮置き場なのか永久置き場なのか明確にすること、市内には永久の置き場所を作らせないこと</li> <li>3 関係する住民への説明と御意見を伺う機会を設けていくとあるが「住民の了解を得る」ことを追加すること</li> <li>4 今回の工事はJR東海の費用で実施することになっており、本市の税金は一切使用しないこと</li> </ol>	環境委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
4	27. 5. 14	リニア新幹線工事、発生土の貨物列車での一時運び先など地域交通への負荷調査及び地域住民への説明会の開催を求める陳情	宮前区 リニア新幹線を考える 高津・中原・宮前・麻生・多摩の会	平成26年8月のJR東海の中央新幹線（東京都・名古屋市間）法対象条例環境影響評価書（川崎市）では発生土の運搬について、貨物列車運搬等で運び分散化を図ることになっているが、この最終評価書でも一時運び先が明らかになっていない。速やかに一時運び先を明確にし、一時運び先及び残土置き場までの地域交通（交通混雑、交通安全）への負荷を調査し、住民への説明会を実施するようJR東海に求め陳情します。	環境委員会
5	27. 5. 18	「慰安婦」問題について政府の誠実な対応を求めることに関する陳情	幸区在住者	「慰安婦」問題について政府の誠実な対応を求める市議会の意見書を提出されたい。 1 韓国、台湾、インドネシアなどのアジア諸国及びオランダの「慰安婦」被害者に対して、歴史的事実と責任を認めること。 2 閣議決定などによる国としての謝罪、賠償、名誉回復への措置を急ぐこと。 3 「慰安婦」問題の真相究明を更に進めるとともに、再発防止の措置として次世代に伝えるよう努めること。	市民委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
6	27. 5. 25	国民的合意のないまま、安全保障法制の審議を拙速に行わないよう意見書等の提出を求める陳情	高津区在住者 ほか 96名	今国会では、一括法として新しい安全保障法制を整備しようとしているが、国民の多くは十分に説明を受けておらず、議論される法整備の内容と意味について、疑問に感じている。 国に対して、安全保障法制の審議を拙速に行わないことを求める旨の意見書等を提出していただくよう陳情する。	市民委員会
7	27. 5. 25	医療的ケアが必要な子供も入所できる保育所の体制変更を願う陳情	宮前区在住者	医療的ケアが必要な子供のいる家庭には、受入先の選択肢が1つも用意されていません。市内においても、医療的ケアが必要な子供も保育所へ入所できる体制変更について陳情申し上げます。	市民委員会
8	27. 5. 25	子宮頸がんワクチン副作用による健康回復を目的とした医療費等の支援及び教育環境・就学就職に対する支援を求める陳情	横浜市泉区 全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会神奈川県支部	国と基礎自治体とで推進されてきた子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）接種後に因果関係不明であるが様々な症状に苦しんでいる女子・女性が多くいます。国の判断を待つのではなく、市において以下の事項を要望いたします。 1 保険診療、自費診療にかかわらず治療に関わる全ての長期的金銭的援助 2 HPVワクチンの被害を訴えている学生への就学就職支援やサポート体制、教育環境の充実 3 HPVワクチン接種後に生じた精神、身体機能障害に対する公的な社会サービスの認定迅速化	健康福祉委員会